



風は海から

令和5年10月2日
令和5年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより10月号

不易と流行を見据えて

横浜市立西富岡小学校
校長 黒田 由希子

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われてきましたが、「お彼岸」を境に、朝晩は少し暑さも和らいできました。北海道の大雪山系黒岳からは紅葉のたよりも届き、秋の始まりを感じます。

江戸時代の俳人である松尾芭蕉は、俳諧（俳句のこと）の本質は「不易流行（ふえきりゅうこう）」であるといいました。「不易」とは変わらないもの、「流行」は時代とともに変わるもの、つまり、「ずっと変わらないこと」も「新しいものを取り入れて変わることも」どちらも大切だと言っているのです。

教育現場でも、「時代を超えて変わらない価値のあるもの」（不易）があります。それは、人を思いやる心、自然を愛する心、その国の歴史や伝統、芸術や文化を尊重する心などです。これらは、どんなに時代が変わっても大切にしていきたいことです。また、学習においては、一人ひとりが伸び伸びと、個性を存分に発揮しながら、粘り強く探究していく力は時代にとらわれず身に付けていってほしい力だと考えます。

しかし、この予測不可能な、急激に価値観が変化していく社会にとっては、「時代の変化とともに変わっていくもの」（流行）に対しても柔軟に対応していく必要があります。とりわけ、これからの時代には国際社会を見据えた多様な考え方や急速に進化している情報化に対応する力を育てることも、学校教育としては大事なことです。

本校でもこの「不易」と「流行」を見極めながら、教育活動を進めています。学校の主役は、もちろん子どもたちです。ともに学び、生活する中で、お互いの考えを交流し合い、自分や友達のよさに気付くことができる場が学校であると考えます。そのような学校にしていけるためには、私たち教職員自身も健康で元気に、日々笑顔で子どもたちに接することが何より大切です。先日、本校教職員の働き方改革の取組として提案させていただきました件ですが、慎重に議論や検討を重ね、学校運営協議会のご意見も伺い、来年度より次のように実施していきたいと思っております。

- ①令和6年度から1年生は週1日、月曜日を4時間授業とし、給食後に下校します。（年度始めの4時間授業の日程はこれまで同様です。）
- ②令和6年度から登校時間を8時10分～8時20分にします。

子どもたち一人ひとりを大切にした教育活動を充実させるため、教職員が本来の業務である授業や子どもたちへの支援に専念できる環境づくりが肝要です。そのためには、保護者や地域の皆様のご協力も欠かせません。これからも「チーム西富」として、教職員だけでなく、保護者、地域の皆様とともに教育活動を進めていきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

3年生 お話会 9月4日(月)



今年もお話会があり、子どもたちはとても楽しみにしていました。最近ではなかなか味わえない朗読の良さを感じたり、日本の話と海外の原話では違いがあることを知ったりすることができました。パネルシアターは、みんな楽しみにしていたようで、前のめりで聞き入っていました。キャラクターが絵本から飛び出てお話をしてきているようでした。

6年生 考古学ワークショップ 9月7日(木)・8日(金)

夏休み明けの第一週目に、埋蔵文化センターの方々が来校して「考古学ワークショップ」をクラスごとに行ってくださいました。古墳時代から弥生時代までの、出土された本物の土器を触ったり、土器の型を写し取って拓本作りをしたりしました。歴史を体感できた貴重な2時間でした。



4年生 吉田新田出前授業 9月15日(金)



社会科で吉田新田について学習をしました。そこで学校に講師の先生をお招きし、吉田新田の開発についてお話をさせていただきました。子どもたちは講和をしっかりと聞き、吉田新田についてより理解を深めることができました。また、実際にもっこを使って荷物を運ぶ体験をし、当時の新田開発に関わった人々の苦勞を感じることもできました。

5年生 心の教育ふれあいコンサート 9月20日(水)

横浜みなとみらい大ホールで、音楽の時間に学習したさまざまな曲の鑑賞を楽しみました。神奈川フィルハーモニー管弦楽団の生演奏を間近で聴くことができ、子どもたちはとても感動していました。また、コンサート鑑賞でも行き帰りの電車の中でもマナーを守り、高学年らしいすばらしい姿を見せてくれました。とてもよい経験になりました。



音楽朝会 9月25日(月)



9月の音楽朝会は、4年ぶりに学年発表を行うことができました。今月の歌は「たからもの」でした。「たからもの」は、きれいな夕焼けを見つけた子どもたちの純粋な気持ちを表した楽曲です。児童は、歌詞の表す様子と曲想から音色を考えて一ヶ月間歌い、音楽朝会当日は体育館中にきれいな声を響かせることができました。発表学年の4年生は、周りの友達の声聴き、とても上手に音色を合わせて歌うことができました。

児童支援専任だより

小澤 卓也

こここのところ朝晩が涼しくなり、着実に季節の変化を感じています。空調、扇風機などを適切に使用していますが、洋服で調節できるようご家庭でもご協力をお願いいたします。

さて、先日の朝会で「放課後の遊び方」について話しました。自宅前の道路で自転車に乗ったり、ブレイブボードに乗ったり、道路で集まってゲームをしたり、ときには鬼ごっこをしたりしている姿も見られます。たとえ自宅の前であっても道路では遊ばないことになっています。思わぬ事故につながることもあるので、安全に気をつけるよう学校では各学級で指導しています。

学校から保護者のみなさまに2つお願いがあります。一つは登校の時刻についてです。開門は8時です。こここのところ子どもたちが8時より前に登校し、道路に広がって並んでおり大変危険な状態です。次年度から登校時間が変わります。学校でも指導しておりますので、ご家庭でも開門時刻以降に学校に着くように家を出る時間を調整していただけるようご協力をお願いいたします。

もう一つは、登下校の時間帯の車の乗り入れです。特に小学校と中学校の間の道路への自動車の進入はご遠慮ください。先日の台風の際には、学校前の道路だけでなく公園側の道路にも駐停車している車両が多く、傘をさしている児童と接触しそうになるなど大変危険でした。学校には歩いて登下校するようにしてください。ケガなど、やむを得ず車での送迎が必要な場合には副校長までご相談ください。

10月からは運動会の練習が始まります。これまで通りの帽子・水筒に加えて、汗拭きタオルや着替えなどの準備をお願いいたします。子どもたちの安全と安心のために、ご理解とご協力をお願いいたします。